

じばさんぶつ 地場産物だより ~ブロッコリー~

メイドイン みやこ プロジェクト

2020年2月 NO.5 みやこ町学校給食小委員会



メイドインみやこプロジェクト

このプロジェクトは、みやこ町内で作られたおいしい野菜をみなさんに食べてもらおうとする取組です。

藤河さんのブロッコリーは、とても大きく、ひとつの大きさが人の顔くらいありました。



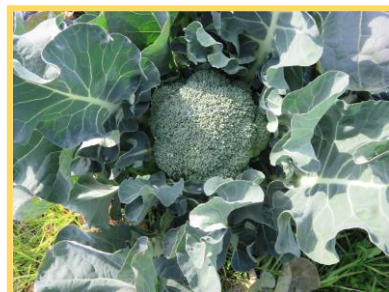
重さは1kgほどありました。

ふゆ しゅん 冬が旬!

えいよう 栄養たっぷりブロッコリー

ビタミンなどの栄養素を多く含む緑黄色野菜の「ブロッコリー」は冬が旬です。わたしたちがふだん食べている部分は「つぼみ」で、花が咲く前の栄養分がギュッと詰まっています。

今回は、給食用の「ブロッコリー」を届けていただいている生産者の藤河さんにお話をうかがってきました。



せいさんしゃ さいがわたにぐち ふじかわ たかとし
生産者：犀川谷口の藤河 孝俊さん



藤河さんから小学生や中学生のみなさんへのメッセージ

げんき そだ 元気に育つために、**しんせん や 新鮮な野菜**を食べてください!!

藤河さんおすすめのブロッコリーの食べ方は、「塩ゆでにする」。塩ゆでにしてマヨネーズやドレッシングをかけて食べるのもおすすめです。



しゅうかく ようす
収穫している様子です。
ほうちょう しゅうかく
包丁でひとつひとつ収穫
します。



藤河さんのブロッコリーの畑です。この畑を3回ほどで収穫してしまうそうです。

藤河さんのブロッコリー畑は、四季犀館より少し山手のほうにあり、約7~8万玉のブロッコリーを作っています。長く収穫できるように、9月ごろから順々に苗を植えているそうです。今回見せていただいた畑は、9月末に植え、2月中旬から収穫がはじまるとのことです。ブロッコリーは収穫する期間が短いので、一気に収穫するのが大変だそうです。(収穫する時期を逃すと花が咲いてしまいます。)おいしいブロッコリーをつくるコツは、こまめに肥料をあげること。藤河さんは肥料をあげるときに病気や虫のチェックもしているそうです。今年は暖かい日が続く、おいしいブロッコリーがたくさん収穫できているので、みなさんにたくさん食べてほしいそうです。藤河さんが育ててくださったブロッコリーを感謝していただきましょう。